

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Hao				公表日	R6年 1月 24日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		法令を遵守したスペースを確保しています。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1	指定基準以上の職員の配置を実施しています。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	特性に応じた配慮を行っています。	一部バリアフリー化になっていない為スロープ等の設置を検討しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎日の清掃、アルコール消毒、定期的な換気を行っています。			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		休憩室及び学習室を設置し、状況に応じて個別に活動ができる環境を整えています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		療育前後には必ず担当職員がミーティングを行っています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		状況に応じて改善を行える環境を作っています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		定期ミーティングの他に、緊急のミーティングを行い必要であれば業務改善を行えるような状況を作っています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3		不定期ですが、外部の方に評価を行ってほしいフィードバックの機会を設けています。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		月1回の定期的な研修を実施しています。			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		公表しているプログラムと提供するプログラムに相違が無いよう進めています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成しているか。	4		定期的に保護者様と懇談を行い、ニーズや課題を理解した上で児童発達支援計画を作成しています。			
	13	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		サービス担当者会議を行い、共通理解の下で作成しています。			
	14	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		職員全員が支援計画書を確認し、支援計画書に沿った支援を行っています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		常に観察を行い確認を行っています。			
	16	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		支援に必要な項目、具体的な支援内容を記載しています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		全職員の意見、利用者の現在の状態など確認して立案しています。			

の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		週替わりで活動プログラムを変更しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成し、支援が行われているか。	4		児童発達支援計画に基づき、集団活動をメインとしながらも状況によっては個別に対応を行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		毎日のミーティングで確認し支援を行っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		毎日支援終了後に振り返りを行い共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		日々個別に記録を残し支援の検証、改善の実施に取り入れています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		6ヶ月に一度のモニタリングを実施し支援計画の見直しを行っています。	
	24	<b>【放デイのみ】</b> 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	4		児童発達支援計画に明記し、計画に沿って支援を行っています。	
25	<b>【放デイのみ】</b> こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		こどもたちで考え行動できるプログラムを設定し支援を行っています。		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		可能な限り参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		可能な限り連携して支援を行えるよう整えています。	
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4		不定期ですがモニタリングを行い連携を図れています。	
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等、または放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	1	不定期ですが、地域外の放課後等デイサービスとの交流を実施しています。	
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		HUGシステムでのやりとり、送迎時での対面でのやりとりを行っています。	
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	現在行っておりません。	今後はペアレントトレーニングなどを実施予定しています。
	32	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	33	<b>【児発事業所・児発センターのみ】</b> 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				
	34	<b>【児発センターのみ】</b> 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	35	<b>【児発センターのみ】</b> 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
36	<b>【児発センターのみ】</b> (自立支援)協議会・こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
37	<b>【放デイのみ】</b> 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		下校時間に変更があった際に連絡調整を行っています。		

	38	<b>【放デイのみ】</b> 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		支援会議などを行い情報共有を行っています。	
	39	<b>【放デイのみ】</b> 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4		書面や口頭で情報共有を行っています。	
	40	<b>【放デイのみ】</b> (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	1	3	現在行っておりません。	今後必要に応じて参加していきます。
保護者への説明等	41	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		見学や契約時に丁寧に実施しています。	
	42	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		定期定期にモニタリングを行い、ニーズや課題を確認する機会を設けています。	
	43	「児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4		児童発達支援計画を提示後署名を頂き同意を得ています。	
	44	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		必要に応じて面談などを実施し支援を行っています。	
	45	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4		不定期ではあるがご家族参加型のイベントを実施し交流の場を設けています。	今後は保護者会の開催も検討しています。
	46	こどもや保護者からの相談や苦情、申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や苦情、申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		迅速かつ適切に対応しています。	
	47	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		活動状況などを刊行誌をホームページ等で掲載しています。	
	48	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		鍵付きの書庫で保管し、外部に持ち出さないよう徹底しています。	
	49	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		こどもや保護者の状況に合わせ配慮を行っています。	
	50	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	現在行っておりません。	今後必要に応じて実施していきます。
51	<b>【放デイのみ】</b> 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		必要に応じて面談などを実施し支援を行っています。		
非常時等の対応	52	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		各マニュアルは保管を行い、定期的な研修とマニュアルがすぐ見れるような場所で管理を行っています。	
	53	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		半年に1回の訓練を行っています。	
	54	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		保護者から聞き取りを行い確認しています。	
	55	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	1	2	保護者からの聞き取りを行いアレルギーの有無を確認しています。	
	56	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		安全計画を作成し、定期的な研修・訓練を実施し支援を行っています。	
57	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3		マニュアルを作成し取り組んでいます。	周知活動を行っています。	

58	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		事象が発生した場合にはミーティング時に共有を行い、書面にて保管を行っています。	
59	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		定期的な研修を実施しています。	
60	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		子どもや保護者に事前に説明、了解を得た上で実施済。	